

前回（2017年3月）に引き続き
 今回も 委員会より皆様にご意見募集をいたしました
 急なお願いにも関わらずご協力をいただき有難うございます

方法：

- ①院内掲示及び案内配布
 - ・外来エリア20カ所、全病棟にてポスター掲示
 - ・2階看護コンシェルジュのカウンターに申込書を入れる箱を設置
- ②ホームページへの掲載
- ③関連患者家族会へのご案内

期間：

2017年8月25日～10月31日

結果：26名の方からご意見をいただきました

（前は11名でした。多くの方のご意見に感謝しております）

第2回

みんなで病院を 育てる会

11/19 前編

前回は昨年11月に、七夕にちなみ院内各病棟の受付横に「みんなで病院を育てる会」のポスターを掲示し、ご意見を募集しました。今回は、ご意見をいただいた方から、ご意見を募集いたします。

テーマ
 「良くなったこと、悪くなったこと、
 みんなでできること」

日時
 平成29年11月19日（日）午後1時30分～3時

場所
 当センター6階 講堂

主催
 みんなで病院を育てる会 実行委員会

ご参加・ご観覧を募集します。

10月31日（火）締切

参加申し込み・お申し込み
 11月10日（金）締切

お問い合わせ
 02-262-1111

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

<良くなったこと>

前回（2017年3月）と比べると、「綺麗になった」「駅から近くなった」「廊下が広がった」等と同じでしたが、病棟や待合の使い勝手などの記載が増え、前回の病院への提言から改善されたこともあり、病院の良さを実感された方もいらしたようです。

<悪くなったこと>

前回（2017年3月）と比べると、全体的に具体的なご意見が増えました。特に、使い勝手（病棟、休憩スペース、ラウンジ、会計、エレベーターなど）について、が目立ったように感じます。また、駐車場、医療者、清掃の方など働いている人の対応や姿勢に対するご意見も多くありました。駐車場の待ち時間、利用手順や仕組みの悪さは変わらず困っている方がいらっしゃいました。

病院へ提案

- 現在も行っている混雑期の駐車場の増設やスムーズな案内の工夫などを継続して実施いただき、駐車場の待ち時間が少なくなるように配慮してください。
- ボランティアの方の存在を、もっとアピールし、困っている患者ご家族がすぐに手助けをお願いできるように工夫を図ってください。
- 忙しそうにされている先生や看護師さんの何気ない態度に傷ついている患者ご家族もいらっしゃいます。ひとりひとりの子どもたち、親御さんを想ってくださっているその気持ちを前面により良いコミュニケーションが図れるようにしてください。
- よりよい病院になるよう引き続き、患者家族やボランティア等の声に耳を傾けてください。

みんなでできること

- トイレや病院の設備は、綺麗な病院が継続できるよう皆で綺麗に使いましょう。
- 病院の敷地内は駐車場も含めて禁煙です。守りましょう。
- 休憩スペースやラウンジは皆さんで使うものです。長時間の席取りや静かに使いたい方もいらっしゃることも配慮しながら、マナーを守って使いましょう。
- なかなか話しにくいこともあるかもしれませんが、先生や看護師さんとのコミュニケーションをとって、こどもにとってよりよい環境を作っていきましょう。
- 皆と一緒に、いい病院になるよう育てていきましょう。

ご存じですか？

- 病院には多くのボランティアの方が来院する皆さんの手助けをさせていただきます。
- 地域連携・相談支援センターの相談窓口が2階の受付横にあります。以前は不在のことも多かったのですが、10月から常時、相談員の方がいらっしゃるようになったそうです。分からないこと、不安なこと、知りたい情報などがあたら相談に応じてさせていただきます。
- きょうだい児の保育をさせていただきます。定員10人、2歳6か月から未就学児までが対象。おやつ代110円で保育士がみてくれています。2階南コンビニの奥です。
- ピアサポーターがいます。病気や障がいのある子どもたちを育てた経験のある同じ立場の「親」が「なかま」としてピアサポーターがご家族の心に寄り添う活動を行っています。具体的な相談はなくても、ちょっと聞いてもらいたい、他の人はどんなふうに行っているのだろう？など、研修を受けたピアサポーターが皆さんをお待ちしております。毎週火・水・木・金の10時～16時に2階の受付横のボランティア室にあります。

2017年11月19日

「みんなで病院を育てる会」実行委員会